

令和2年度 6月補正予算総括表

(単位:千円)

会計区分		現計予算額	6月補正額	補正後予算額
一般会計		104,309,021	1,804,562	106,113,583
6月補正予算(一般会計)説明資料のとおり				
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	19,738,387		19,738,387
	国民健康保険(診療施設勘定)	29,520		29,520
	後期高齢者医療	2,253,908		2,253,908
	公設地方卸売市場事業	381,211		381,211
	整備墓地	33,451		33,451
	工業用地造成事業	953,807		953,807
	介護保険	18,933,628		18,933,628
	電気事業	53,390		53,390
	小計	42,377,302	0	42,377,302
企業会計	水道事業	4,623,324		4,623,324
	簡易水道事業	855,536		855,536
	御池簡易水道事業	177,435		177,435
	公共下水道事業	5,179,320		5,179,320
	農業集落排水事業	878,021		878,021
	小計	11,713,636	0	11,713,636
合計		158,399,959	1,804,562	160,204,521

令和2年度 6月補正予算(一般会計)説明資料

(単位:千円)

款	事業名	補正額	説明		
主なもの	05 議会費	▲ 4,782	議員報酬等に要する経費 ・議員の6月期末手当2割の減	(議会事務局)	
	10 総務費	特別職職員給	▲ 1,094	特別職職員給(総務管理費)に要する経費 ・市長、副市長の6月期末手当2割の減	(職員課)
		公共交通網整備推進事業	12,972	公共交通網整備の推進に要する経費 ・山田町及び夏尾町の公共交通網の再編に要する経費の増	(総合政策課)
	15 民生費	施設型給付費 地域型保育給付費 法人立保育所保育委託費	13,192	新型コロナウイルスによる収入減少世帯への保育料減免(再認定)に伴う給付費等の増	【緊急対策資料】 10ページ (保育課)
		法人立放課後児童クラブ事業	33,800	法人立放課後児童クラブ事業に要する経費 ・学校臨時休業に伴い、午前中から開所する法人立放課後児童クラブの業務委託料の増 ・学校臨時休業に伴い、保護者が利用自粛した場合の利用料金の返還に要する委託料の増	(保育課)
	20 衛生費	新型コロナウイルス対策費 (小学校・中学校)	7,321	小中学校の感染症対策のための保健衛生用品等購入に要する経費 ・手指消毒液、非接触型体温計 外	【緊急対策資料】 9ページ上段 (学校教育課)
	30 農林水産業費	肥育牛経営安定支援事業	60,000	肥育牛経営安定支援事業に要する経費 ・枝肉価格の低下に伴い、経営の悪化している肥育農家を支援するもの	【緊急対策資料】 12ページ (畜産課)
		みやぎきの農を支えるひなた資金利子補給金	4,860	みやぎきの農を支えるひなた資金の利子補給に要する経費 ・経済変動・伝染病等対策資金利子補給金の増	【緊急対策資料】 13ページ上段 (農政課)
		農林畜産物加工緊急支援事業	15,000	農林畜産物加工緊急支援事業に要する経費 ・農林畜産物加工緊急支援事業費補助金の増	【緊急対策資料】 13ページ下段 (ふるさと産業推進局)
	35 商工費	がんばろう都城！事業者支援事業	300,000	がんばろう都城！事業者支援事業に要する経費 ・交付要件の拡充等に伴う支援金の増	【緊急対策資料】 11ページ (商工政策課)
		都城市プレミアム付スマイル商品券発行事業	719,222	都城市プレミアム付スマイル商品券発行事業に要する経費 ・地域における消費を喚起、下支えすることを目的として、プレミアム付商品券を発行するもの	【緊急対策資料】 14ページ (総合政策課)
	40 土木費	防災・安全交付金事業	188,310	防災・安全交付金事業に要する経費 ・国庫補助の内示による事業費の増	(維持管理課)
	50 教育費	特別職職員給	▲ 329	特別職職員給(教育長)に要する経費 ・教育長の6月期末手当2割の減	(職員課)
		都城学校給食センター管理運営費	10,510	都城学校給食センターの管理運営に要する経費 ・学校給食費衛生管理改善事業費補助金 外	【緊急対策資料】 9ページ下段 (学校給食課)
		小中学校ICT化推進事業	279,364	小中学校ICT化推進事業に要する経費 ・1人1台端末整備に係る備品購入費の増 ・対象:小学5・6年生及び中学1年生	【資料1】 (学校教育課)
その他		166,216	・国・県補助金等返還金 ・重度心身障害者医療給付費 ・林業木材産業構造改革事業 ・その他	104,178千円 1,952千円 17,932千円 42,154千円	
合計		1,804,562			

新型コロナウイルス感染症緊急対策

【第3弾】

令和2年6月2日

宮崎県都城市

本市の考え方・対応

①感染防止フェーズ

○市内における感染防止対策を実施！

②緊急支援(感染防止・生活支援・事業支援)フェーズ

○国・県の対応に先行して、市独自の対策を実施中！

○国の各種施策については、国の補正予算成立後、本市の関連予算を編成し、速やかに実施中！（特別定額給付金の早期支給等）

○新型コロナウイルス感染症の影響等について、引き続き情報を収集し、状況に応じた対策を実施！

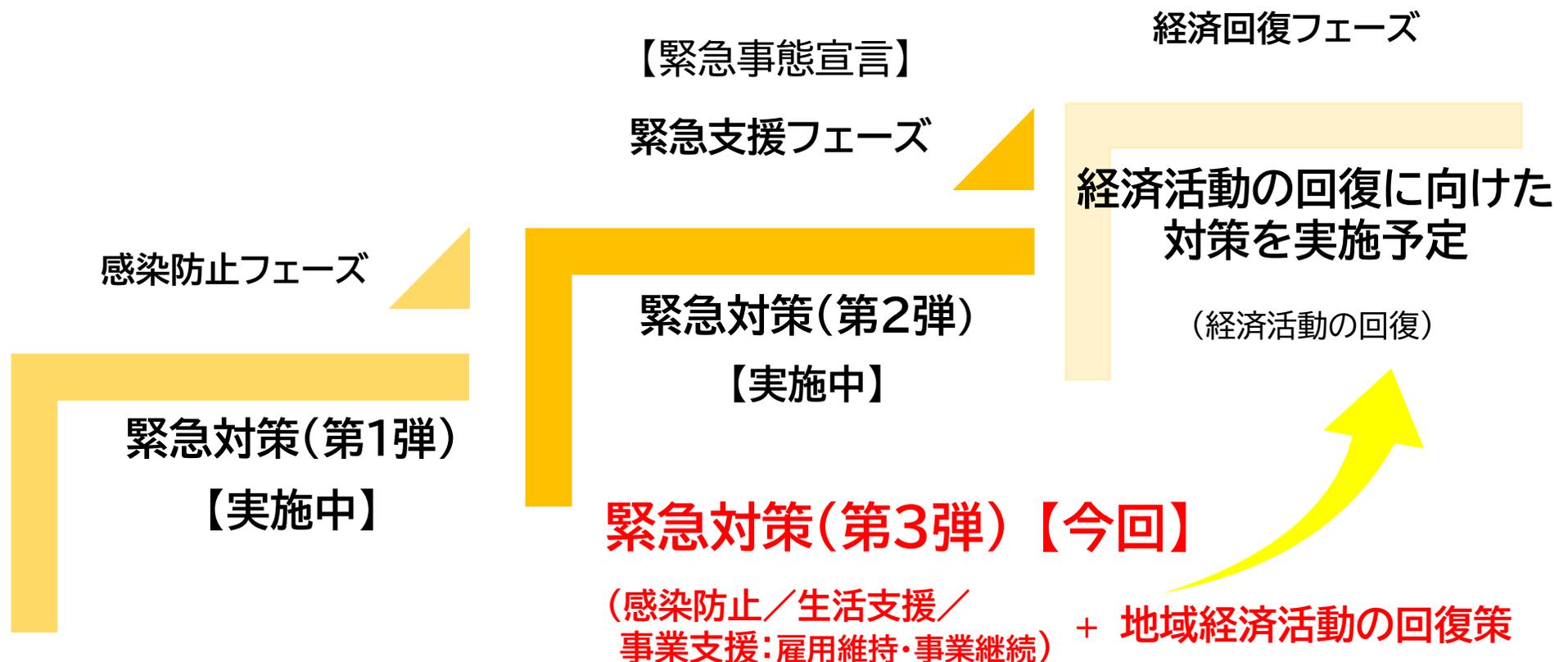
○感染防止策を確実に実施した上で、地域経済活動の回復に向けた対策も実施！



③経済回復フェーズ



緊急事態宣言の解除及び「新しい生活様式」の定着に向けた国や県の方針等を踏まえ、**感染防止・生活支援・事業支援の更なる徹底と地域経済活動の回復**の両立を図る！



※今後も状況に応じた対策を実施予定

これまでの本市の取組

緊急対策(第1弾) 1.5億円
緊急対策(第2弾) 184.6億円

I 感染防止

マスク・消毒液等の確保

- 児童福祉施設等へのマスク・消毒液・空気清浄機購入の補助
- 児童・高齢者福祉施設・医療機関等へのマスクの配布(26万枚)
- 妊婦、民生委員・児童委員へのマスクの配布(9万枚)

感染防止のための環境整備

- 都城夜間急病センター発熱外来事業
- 避難所における感染防止対策(屋内型テント等)
- 庁舎窓口への感染防止ビニールカーテン設置
- イベント中止に伴う公共施設の使用料の全額還付



【都城夜間急病センターに開設した発熱外来】

SNS・CATVを活用した情報配信

- 児童生徒応援プロジェクト(授業動画の配信・放送)
- 感染防止動画の配信
(ぼんち君による効果的な手洗い動画・手作りマスクの作り方動画 等)

Ⅱ 生活支援

市民生活支援

- 特別定額給付金(国民1人あたり10万円を給付)

給付状況（令和2年5月28日現在）

	申請受理件数	給付件数	給付金額
全体件数	73,580件(92.5%)	48,005件	103億3,530万円
うちオンライン申請	6,037件	5,985件	14億7,280万円
うち郵送申請	67,543件	42,020件	88億6,250万円



【特別定額給付金で市民生活を支援】

II 生活支援

子育て世帯支援

- 子育て世帯臨時特別給付金（児童手当受給世帯に子ども1人につき1万円を給付）
- 臨時休業期間における放課後児童クラブの開設
- 臨時休業期間における学校での児童の受入

収入減少世帯支援

- 市税・上下水道料金の猶予、市営住宅家賃の猶予・減免措置
- 住居確保給付金
- 介護保険料・国民健康保険税の減免
- 傷病手当金の支給（国民健康保険）

Ⅲ 事業支援

事業継続・資金繰り支援

- がんばろう都城！事業者支援金(売上減少事業者に事業全般支援金20万円を給付)
- セーフティネット4号・5号、危機関連保証の利子補給
- 農家支援のための経済変動・伝染病対策資金の利子補給
- 中小企業等相談・サポート体制強化事業(土業連携)

新たな取り組み支援

- 飲食店応援プロジェクト(テイクアウト等の取組に5万円を支援)
- 飲食店の宅配やテイクアウト情報の特設サイトの開設
- 地場産品消費拡大事業
(地場産品を復袋として本市公式オンラインショップで販売)

雇用対策

- 企業等と人材のマッチング支援



【飲食店の宅配・テイクアウトの取組を支援】

緊急対策(第3弾) 緊急支援＋地域経済活動の回復

新型コロナウイルス緊急対策(6月補正予算)(11.6億円)

I 感染防止

(755万円)

- 小中学校における感染防止対策
- 学校給食衛生管理改善事業



II 生活支援

(5,437万円)

- 収入減世帯への保育料等減免支援
- 放課後児童クラブの利用自粛に伴う利用料金の返還
- 小学校臨時休業に伴う放課後児童クラブの開設
(緊急事態宣言対応分)



Ⅲ 事業支援

(3億7,986万円)

- がんばろう都城！事業者支援金(拡充)
- 肥育牛経営安定支援事業
- 農家支援のための経済変動・伝染病等対策資金(追加・拡充支援)
- 農林畜産物加工緊急支援事業



【都城市中小事業者支援センターを設置】

Ⅳ 地域経済活動の回復策

(7億1,922万円)

- 都城市プレミアム付スマイル商品券発行事業



緊急対策【第3弾】

I 感染防止

小中学校における感染防止対策 …732万円(新規)

- ・小中学校の学校再開における感染防止対策用消毒液等を購入

【主な感染防止用備品等】
手指消毒液・非接触型体温計等



学校給食衛生管理改善事業 …23万円(新規)

- ・学校給食再開に向けて、学校給食調理業者に対して衛生関係消耗品の購入に係る費用を支援！

【衛生関係消耗品】
エプロン・帽子・手袋・マスク・長靴・アルコール溶液等

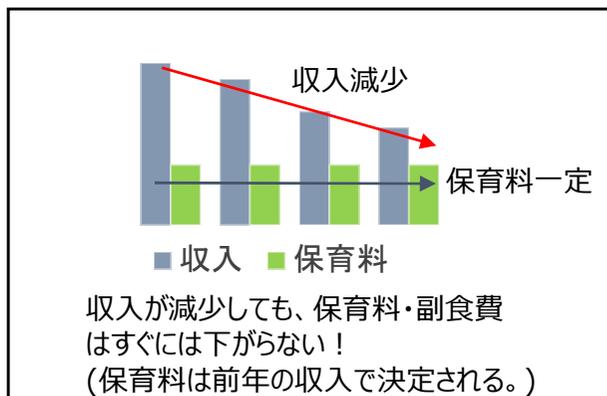


II 生活支援

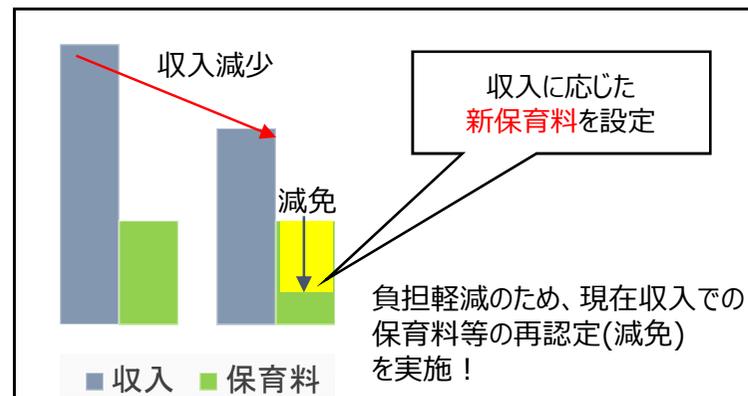
収入減世帯への保育料等減免支援 ……1, 846万円(新規) 市独自

- ・新型コロナウイルス緊急対策として**本市独自の基準**による**保育料及び副食費の減免(再認定)**で、安心して仕事と子育ての両立ができる環境づくりを支援！

【現行】



【本市独自基準】



【再認定基準】

区分	再認定基準	減免方法	減免期間
保育料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3割以上の減収 <small>※今の保育料の基礎となった収入と比較</small>	減収後の収入を年収換算し、 保育料を再認定	減収の事実が発生した日が属する月から消滅日の属する月まで (令和2.4月まで遡及)
副食費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年所得1, 000万円未満 	再算定し、年収360万円未満相当の場合に 免除	

Ⅲ 事業支援

がんばろう都城！事業者支援金の拡充 ……3億円(拡充)

市独自

- ・新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、地域経済・市民生活を守るために **支援金対象者を拡充**！
- ・対象者拡充に伴い、1,500件追加支援！（総対象件数9,364件）
- ・昨年より売上の減少を来している事業者を対象に、事業の継続に必要な家賃や人件費等の固定費のほか、事業全般に使える本市独自の支援金20万円を支給！

【対象者】

令和2年2月～6月のうちいずれか1月の売上高等が、前年同月と比較して減少している法人又は個人事業者

(法人) : 都城市に法人登記及び事業所を有する事業者

(個人事業者) : 都城市内に住所を有する個人事業者

都城市内に事業所を有する個人事業者 (拡充)



がんばろう
都城！

【交付状況（令和2年5月28日現在）】

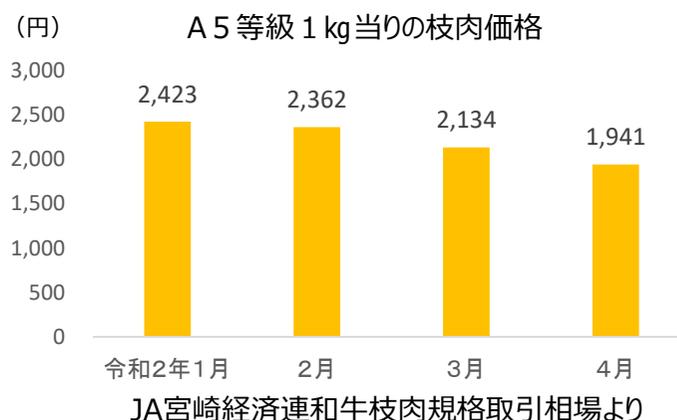
受付件数	交付決定件数	振込件数	振込金額
1,981件	1,381件	680件	1億3,600万円

Ⅲ 事業支援

肥育牛経営安定支援事業 ……6,000万円(新規)

市独自

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による国内外の需要減少により枝肉価格が低下し、経営が悪化している肥育農家を支援！
- ・地域産業の核として必要不可欠な本市畜産業の収益力・経営基盤を確保！



【事業概要】

対象者：都城市内に在住し、肉用牛肥育経営安定制度（牛マルキン）に加入している肥育農家

対象牛：牛マルキンが発動され、生産者積立金の枯渇の影響を受けた牛（ただし、令和2年4月から令和2年8月までに出荷された牛に限る）

支援額：1万円/頭（上限額：1農家100万円・1法人200万円）



Ⅲ 事業支援

農家支援のための経済変動・伝染病等対策資金 ……486万円(拡充)

- ・「経済変動・伝染病等対策資金」を利用された農業者に5年間の**利子を全額補給!**
- ・影響の拡大により融資利用件数が増えてきていることから、緊急に利子補給額を増額!
(当初予算:254万円 ⇒ 今回補正後予算:3,852万円(令和3年度以降の利子補給額を含む))

【事業概要】

- ・対象者 : 経済変動・伝染病対策資金を利用した農業者
- ・対象期間 : 融資実行日から最長5年間
- ・補給範囲 : 対象期間中の利子(年1.4%) 全額

農林畜産物加工緊急支援事業 ……1,500万円(新規)

市独自

- ・農林畜産物のニーズに合わせた加工(カット、ペースト等)を実施!
- ・生産者と商工業者が連携し、新たな販路を開拓!

【事業概要】

- ・実施主体 : 農家・農業生産法人・食品製造加工業等
- ・補助対象経費 : 機械・設備の新規購入及びリースに要する経費
- ・補助率 : 2/3以内(補助上限額:3,000千円)



IV 地域経済活動の回復策

都城市プレミアム付スマイル商品券発行事業・・・7億1,922万円(新規)

- ・ 都城市プレミアム付スマイル商品券 (プレミアム率30%) を発行！
- ・ 新型コロナウイルス感染症により影響を受けている地域経済活動の回復を図るとともに、市民の家計と地元商店や飲食店を応援！



※イメージ（商品券は平成27年度のもの）

【事業概要（予定）】

対象者	基準日（検討中）時点で住民基本台帳に記載された都城市民
発行	5万セット 券面額1万3千円（販売額1万円）
販売方法	①抽選販売（案内ハガキを発送予定） ②1冊1,000円券13枚つづり

○ 小中学校ICT化推進事業

1 事業目的

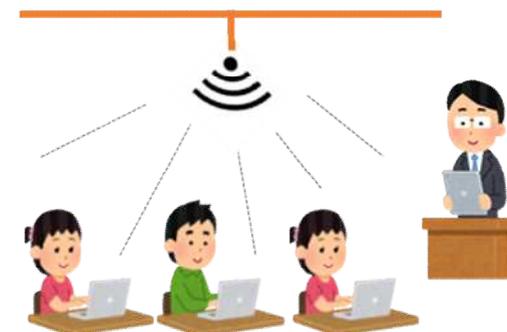
教育の情報化を推進することで児童生徒の「学力」向上を実現し、「人間力」あふれる児童生徒を育みます。また、学力向上、プログラミング教育の推進、グローバル人材の育成、校務の情報化を基本方針として位置付け、国の補助事業を活用しながら、環境整備を推進します。

2 事業概要

- ・小学5・6年生及び中学1年生に1人1台のノート型パソコンを配置
- ・導入予定台数：4,791台
- ・国庫補助対象：3,194台（整備台数の2/3）
- ・国庫補助：45,000円/台

3 予算額

279,364千円



素早い給付で、市民生活を下支え！ 「特別定額給付金（10万円）」の振り込み実績

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」が4月20日に閣議決定され事業化した「特別定額給付金事業」について、当市は、その趣旨に則り、1日でも早い給付により市民生活を下支えするため4月24日、特別定額給付金事業推進室を設置しました。5月1日には、オンライン申請受付を開始し、同日、振り込みを実行。また、郵送申請のための申請書も、5月11日、7万6,253世帯に発送しました。

この結果、6月1日現在の申請総件数7万4,607件（93.7%）、給付総件数6万8,677件（86.3%）、給付総額145億630万円を実現。担当職員が一丸となり、全国的に見ても非常にスピーディーな対応で、市民生活の安定に努めています。



●申請・給付実績（6月1日現在の累計）

◎給付対象世帯数	79,587世帯
◎申請受理件数	74,607件（給付対象世帯に占める率：93.7%）
・オンライン	6,048件（全申請件数に占める率：8.1%）
・郵送	68,559件（全申請件数に占める率：91.9%）
◎給付件数	68,677件（給付対象世帯に占める率：86.3%）
・オンライン	5,985件
・郵送	62,692件
◎給付金額	14,506,300千円
・オンライン	1,472,800千円
・郵送	13,033,500千円

※6月1日現在で受理した申請は、6月15日を目途に全て振込完了予定です。

【問い合わせ】特別定額給付金事業推進室 電話 23-8071

求職中の人を徹底支援！「無料職業紹介事業」をスタート！

当市では、令和2年4月1日から、移住希望者や移住した人の相談を専門的に受け付ける「移住・定住サポートセンター」を、庁舎地下1階に開設。あわせて、市内の企業の情報をより詳しく提供する「雇用コーディネーター」を配置するなど、移住者の雇用促進に積極的に取り組んでいます。

加えて、企業とのマッチング（引き合わせ）を希望する声が多いことや、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け離職した人の救済などを目的に、「無料職業紹介事業」を5月にスタート。市ホームページに求人を検討している企業等を紹介する特設サイト「就職応援サイト」を開設し、「就職を希望する人」と「求人を検討している企業等」とのマッチングに積極的に取り組みます。

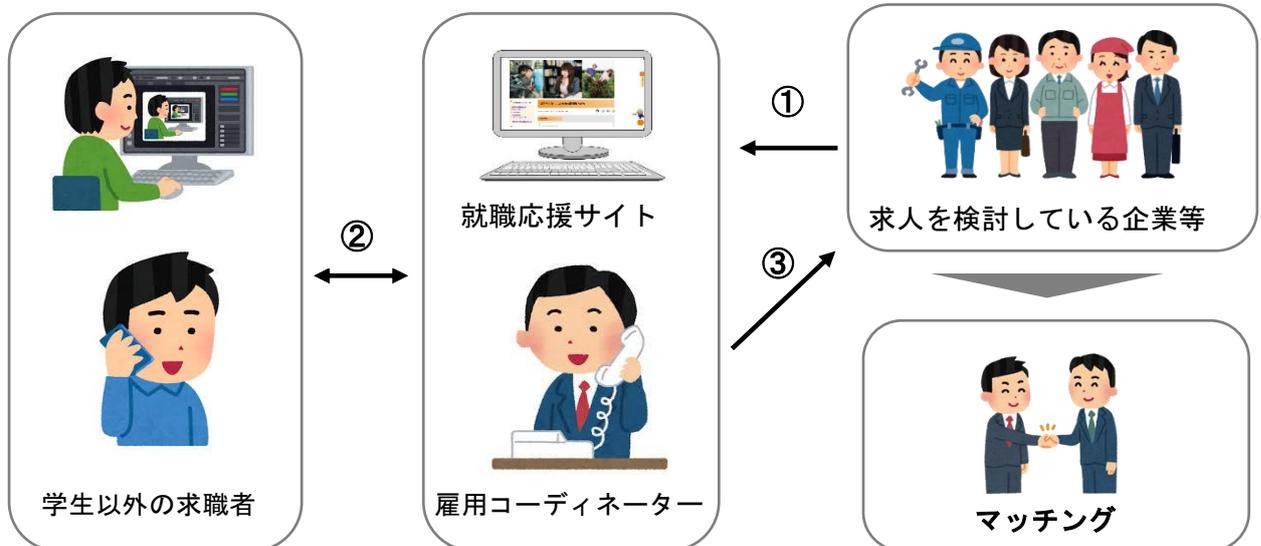
●取り扱う職種の範囲 全ての職種

※5月末時点では、申し出のあった「建設業」「農業」「福祉事業所」を「就職応援サイト」に掲載

●事業の対象者

全ての求職者 ※市内の離職者や全国の移住希望者など。但し学生は除く

〈無料職業紹介事業のイメージ〉



① 求人を探している企業：

求人情報を市ホームページ特設サイト「就職応援サイト」に登録

② 求職者：

求人情報を「就職応援サイト」で閲覧し、市（雇用コーディネーター）に問い合わせ

③ 雇用コーディネーター：

本人承諾を得た上で、企業に求職者の情報を提供し、「求職者」と「企業等」をマッチング



就職応援サイト

【問い合わせ】 総合政策課（移住・定住サポートセンター） 電話 23-2542

都城運動公園野球場をリニューアル！

当市は昨年度、都城運動公園野球場の大規模改修を実施。水はけが悪くなったグラウンドの黒土の入れ替えや、天然芝の張り替えなどを行なうとともに、スコアボードを、フルカラーLED化し、スコアボード一体型バックスクリーンに一新しました。

●整備概要

◎総事業費	3億7,257万円
・内野外野全面改修工事	1億4,355万円
・スコアボード一体型バックスクリーン設置工事	1億9,690万円
・その他付帯工事など	3,212万円
◎財源	
・宝くじ助成金	1億 400万円
・市債	2億4,270万円
・一般財源	2,587万円

◎主な改修内容

- ・暗渠排水敷設
- ・内野の黒土入れ替え
- ・芝生の張り替え
- ・屋外ブルペンの改修
- ・スコアボード一体型バックスクリーン（フルカラーLED）への改修
- ・球速測定器の設置 など

●イベントでも活用

さまざまな公式大会のほか、プロ野球のオープン戦やフェニックスリーグの開催に加えて、野球競技以外の大規模イベントでの利用などが期待できます。なお、芝養生後の7月1日から利用開始となります。

●今後の都城運動公園整備事業

既存のテニスコートに加え、老朽化した都城運動公園体育館などを解体し、新たなテニスコートを整備。砂入り人工芝16面のテニスコートを持つ県内有数のテニス環境が整うことで、競技力向上を支援します。なお、同公園は、令和8年開催予定の国民スポーツ大会・ソフトテニス成年男女の会場にも選定されています。

【問い合わせ】 スポーツ振興課 電話 23-9546（直通）



国税庁「酒蔵ツーリズム推進事業」モデル事例地域に選定！ 「ミート×酒蔵ツーリズム」戦略で、世界に「Miyakonojo」をPR！



令和2年3月に国税庁が募集した日本産酒類の競争力強化・海外展開推進事業「酒蔵ツーリズムモデル事例地域」に、都城市ミートツーリズム推進委員会（事務局：当市）が応募し、5月29日（金）に選定されました。

本事業は、海外からの旅行者に「酒蔵ツーリズム」を通して、日本産の酒類の魅力を体感してもらうとともに購入促進を図

り、地域活性化等のインバウンド効果や海外需要の拡大につながる「モデル事例の構築」を国税庁が支援するものです。

同事業の選定を受け当市では、平成29年度より独自に取り組む、日本一の肉と焼酎(meat)に出会う(meet)旅「ミートツーリズム」と、「酒蔵ツーリズム」をコラボレーションさせることで、更なる観光誘客の足掛かりとします。

●選定団体（酒類事業者を含んだグループが対象）：

都城市ミートツーリズム推進委員会（事務局：当市）

※構成団体：都城観光協会・ホテル協会・旅館組合・飲食業組合・霧島酒造など

●事業内容（予定）：

①海外からの旅行者受け入れ態勢の構築

多言語パンフレットやPR冊子の作成、専用サイトの多言語化、ポケットク（ソースネクスト社製AI通訳機）の導入など

②コンテンツ作成

旅行ルート構築のための調査・実証、体験コンテンツの発掘など

③人材育成

酒蔵ガイド育成のための研修会の開催など

【参考】酒蔵ツーリズム推進事業の応募状況と選定結果

●応募総数：122件

●選定結果：16件（九州では、佐賀県と当市の2件）



【問い合わせ】都城市みやこんじょPR課 電話 23-2615